

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	空間を分けたりしているが利用者が多い時は指導者も多いため、狭い
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	利用児童数を考慮して職員を配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	バリアフリー化やけがのリスクのある位置に保護や注意喚起を行っている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	0	週1回程度、全職員が参加して計画や反省を行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	アンケートは視覚化し、共有している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	ホームページで公開している
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	研修は行われているがまだ十分でない研修に参加した職員からの共有はある
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	保護者の意見を取り入れた個別支援計画を立案している
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	3	アセスメントツールはしようしていない
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	活動プログラムのPDCAサイクルに全職員が参加するようにしている
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	全職員が意見を言い合える環境がある
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	全体計画から時間単位での1日の計画まで設定している
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	6	1	0	児童発達支援管理者が中心となり全体で共有し、職員間で意見を出し合い作成している
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	0	その日の内容や役割について、前日の様子の共有などを行っている
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	反省会を毎日行い、全職員への共有を行っている
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	キャンセルや休みの連絡の時のカルテの書き方を改善し、徹底していく

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	大きな変化など生じた場合は計画の立て直しを行っている
	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	0	0	運動あそびだけでなく、静の活動や工作、屋外活動などの支援を行っている
関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	担当者会議については感染症拡大につき、行えていないが各機関や保護者との連携は行っている
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	下校時間や年間行事等は確認を行っている その日の様子などは送迎時に聞いて、支援に繋げている
	21	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	2	0	意思の指示書を把握し、スタッフ間での共有は行っている
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	ひまわりキッズなどから来る子どもに対して、情報共有と相互理解を行う
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	個別支援計画の立案に際して、連携して行っている
	24	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	参加している
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	送迎時や面談の際に話し合っている
	26	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	保護者に子どもそれぞれの課題を伝えたり、日頃注意すべき点を伝える
護者への説明責任	27	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約や面談の際に確認を口頭で行い、確認している
	28	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者からの悩みを聞き、教室で出来ることや自宅で出来ることを助言し、支援している

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	29	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	教室内の対応窓口と行政の対応窓口を契約書、教室内に掲載し、苦情など上がった場合は対応、周知を行う
	30	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	0	ホームページや送迎時、キッズノートで行っている
	31	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報には十分に注意し、シュレッダーなど工夫している
	32	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	3	0	見本を見せたり、カードによる視覚的な意思疎通の方法を提供している
非常時等の対応	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	感染症対応マニュアルについては保護者にも周知している
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	3	0	行っているが回数が十分ではないので年間計画に組み込むようにして行く
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4	0	委員会はあるが研修等は行われていない
	36	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4	0	身体拘束を必要とする利用者がおらず、職員の中でも理解や対応が曖昧である
	37	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	アレルギーについては分かりやすく表示し、全員で対応できるようにしている
	38	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	事例について報告書を作成し、ファイリングして共有している